

化粧品用 ヒアルロン酸

ヒアルロン酸とは

ヒアルロン酸は皮膚（表皮・真皮）内に存在し、お肌にうるおいを与える重要な働きをしています。

キューピーの化粧品用ヒアルロン酸は、微生物による発酵法で製造しています。
高い保水性、保湿性により肌や毛髪に潤いを与え、乾燥を防ぎます。

ヒアルロン酸ナトリウム

	商品名	表示名称	INCI名	配合 (%)	本質	使用量の目安 (%)	保証期間※1 (保存方法)	包装形態	外原規への適合	分子量範囲
粉末	ヒアルロンサン HA-LQ	ヒアルロン酸 Na	Sodium Hyaluronate	100	ヒアルロン酸ナトリウム塩の粉末	0.05~1.0	24ヵ月 (常温)	100g × 1 1kg × 1	適合	85万~160万
	ヒアルロンサン HA-LQH						18ヵ月 (常温)			120万~220万
水溶液	ヒアルロンサン液 HA-LQ1	ヒアルロン酸 Na	Sodium Hyaluronate	1.00	HA-LQ を1%含む粘稠な水溶液	5.0~	9ヵ月 (常温・凍結厳禁)	1kg × 10 20kg × 1	各成分適合	—
		メチルパラベン	Methylparaben	0.15						
		水	Water	98.85						
	ヒアルロンサン液 HA-LQH1	ヒアルロン酸 Na	Sodium Hyaluronate	1.00	HA-LQH を1%含む粘稠な水溶液	5.0~	9ヵ月 (常温・凍結厳禁)	20kg × 1		
		メチルパラベン	Methylparaben	0.15						
		水	Water	98.85						
ヒアルロンサン液 HA-LQH1P	ヒアルロン酸 Na	Sodium Hyaluronate	1.0	HA-LQH を1%含む粘稠な水溶液	5.0~	18ヵ月 (常温・凍結厳禁)	1kg × 10 20kg × 1			
	フェノキシエタノール	Phenoxyethanol	0.8							
		水	Water	98.2						

※1 保証期間は、全て製造後未開封状態での期間です（1ヵ月は30日として換算）。



キューピー株式会社 ファインケミカル本部

本社 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-4-13 TEL 03-3486-3086
 大阪 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町 10-8 TEL 06-6369-3388
<http://www.kewpie.co.jp/finechemical/>

規格及び分析値一例

ヒアルロンサン HA (粉末) シリーズ

	HA-LQ、HA-LQH	分析値一例	
	規格	HA-LQ	HA-LQH
性状	白色～淡黄色の粉末で、わずかに特異なおいがある。	適	適
確認試験 (1)	本品の水溶液 (1 → 1000) 10 mL に塩化セチルピリジニウム-水和物溶液 (1 → 20) 2～3 滴を滴加するとき、白色の沈殿を生じる。	適	適
(2)	本品の水溶液 (1 → 1000) は、ナトリウム塩の定性反応 (1) を呈する。	適	適
(3)	本品の水溶液 (1 → 10000) 1 mL に硫酸 6 mL を加え、水浴上で 10 分間加熱し、冷後カルバソール試液 0.2 mL を加えて放置するとき、液は、赤色～赤紫色を呈する。	適	適
pH	6.0～7.0	6.4	6.3
重金属	20 ppm 以下	20 ppm 以下	20 ppm 以下
ヒ素	2 ppm 以下	2 ppm 以下	2 ppm 以下
たん白質	0.1 % 以下	0.1 % 以下	0.1 % 以下
他の酸性ムコ多糖	白濁の増加を認めない	適	適
溶血性連鎖球菌	連鎖球菌を認めない	検出せず	検出せず
溶血性	赤血球が沈殿し、上澄液は澄明である	適	適
乾燥減量	10.0 % 以下	4.4 %	4.0 %
強熱残分	15.0～20.0 %	17.6 %	17.8 %
定量値 (1)窒素	3.0～4.0 %	3.4 %	3.4 %
(2)グルクロン酸	40.0～50.0 %	47.2 %	48.2 %
極限粘度	HA-LQ : 15.0～25.0 dL/g HA-LQH : 19.5～32.0 dL/g	20.2 dL/g	25.9 dL/g
一般生菌数	100 以下/g	20 以下/g	20 以下/g
大腸菌	陰性	陰性	陰性
カビ・酵母	100 以下/g	50 以下/g	50 以下/g



ヒアルロンサン HA (液) シリーズ

	HA-LQ1、HA-LQH1、HA-LQH1P	分析値一例	
	規格	HA-LQ1	HA-LQH1 HA-LQH1P
性状	本品は、無色、粘稠な液で、わずかに特異なおいがある。	適	適
確認試験 (1)	本品の蒸発残分は、ナトリウム塩の定性反応 (1) を呈する。	適	適
(2)	本品の水溶液 (1 → 100) を試料溶液とする。別にあらかじめ氷水中にて冷却したホウ酸ナトリウム・硫酸試液 5 mL に、試料溶液 1 mL を加え、水冷しながら混和した後、水浴上で 10 分間加熱し、再度水冷する。これにカルバソール試液 0.2 mL を加え、混和した後、水浴上で 15 分間加熱するとき、液は、赤色を呈する。	適	適
pH	5.5～7.5	6.3	6.4
粘度	HA-LQ1 : 60～200 mm ² /s HA-LQH1、HA-LQH1P : 130 mm ² /s 以上	129 mm ² /s	234 mm ² /s
重金属	20 ppm 以下	20 ppm 以下	20 ppm 以下
ヒ素	2 ppm 以下	2 ppm 以下	2 ppm 以下
蒸発残分	1.0～1.3 %	1.1 %	1.3 %
定量値	本品を定量する時、ヒアルロン酸ナトリウムとして 1.0～1.5 % を含む。	1.1 %	1.3 %
一般生菌数	100 以下/g	10 以下/g	10 以下/g
大腸菌	陰性	陰性	陰性
カビ・酵母	100 以下/g	10 以下/g	10 以下/g



外原規の適合について

- HA-LQ、HA-LQH } 外原規：「ヒアルロン酸ナトリウム (2)」
- HA-LQ1、HA-LQH1、HA-LQH1P に配合のヒアルロン酸ナトリウム } 規格コード：51、成分コード：520894